

YOKOHAMA BUSINESS SCHOOL

横浜国立大学 大学院国際社会科学府
経営学専攻（博士課程前期）

横浜ビジネススクール
社会人専修コース

2027

出願期間

2026年

10月20日(火)

10月26日(月)

第1次選抜

学力検査／小論文

2026年11月14日(土)

第2次選抜

口述試験

2026年11月28日(土)



YBS 横浜ビジネススクール

YBS は、横浜という国際都市を拠点に多様なバックグラウンドを持つ社会人たちが集い、互いを刺激し合いながら成長できる活気あふれる学びの場です。

企業等での実務経験 3 年以上を有する方を対象に、経験豊富な教授陣による丁寧な指導のもと、イノベーション、サステナビリティ、ダイバーシティに関する最先端の経営理論など、現代ビジネスで求められる幅広い知識を習得できます。

少人数制ならではの活発なディスカッションを通じて、問題解決能力やコミュニケーション能力を向上させ現代の変化の激しい環境で活躍できるビジネスパーソンへと成長する場を提供します。

オンラインと対面のハイブリッド形式を採用し、時間や場所に縛られず、効率的に学修を進めることができます。



徹底した 少人数による 教育・研究

きめ細やかなサポートであなたのポテンシャルを最大限に引き出します。

ゼミ形式の「演習」において、各演習に対して教員2名が担当するという徹底的な少人数制と高い質を求めるモットーを基にあなたの経営課題にその場で答え、一人ひとりのペースに合わせて丁寧な指導を行います。少人数制だからこそできる、活発なディスカッションを通じて、多様な視点から問題解決能力を養います。2年間という時間を共にした教員やお互いを高めあった仲間との絆は、一生の財産となります。



経験豊富な 教授陣

教授陣は、常に最新のビジネストrendを踏まえた研究に精通しており、受講生に最先端の知識を提供します。また教授陣の多くは、企業経営やコンサルティングなど、様々な分野で実務経験を積んでいます。その経験と最新理論に基づいた講義やケーススタディを通じて、受講生は、理論だけでなく、実際のビジネスシーンで活かせる実践的な知識とスキルを習得できます。



仕事との 両立を考えた 柔軟な カリキュラム

忙しい社会人も 無理なく学べる

平日夜間は、ご自宅にしながらオンラインで気軽に授業を受講できます。土曜日は、緑豊かな常盤台キャンパスで対面授業やディスカッションに集中できるインタラクティブな環境をご用意。仕事と学業を両立したい社会人の方にとって、最適な学習スタイルです。

柔軟なセメスター制で、 あなたのペースで学びを

1年間で春・秋2学期制とし、各学期12週間で集中して学びを深めます。ご自身の都合に合わせて、無理なく学修計画を立てられます。

2027 Timetable

曜 日	午前 9:50 ~ 12:00	午後 13:00 ~ 15:10 15:20 ~ 18:00	夜間 18:50 ~ 21:00
月～金	_____	_____	オンライン講義
土	対面講義	対面講義	_____
日			



現代のビジネス課題に即した 演習テーマの設定

YBS では、毎年度 2 つの演習テーマを設定しています。これらテーマは、企業が直面する最先端の課題を反映しています。2 年間の演習期間中、各テーマに精通した教員のもとで深く学びを深め、受講者が将来のビジネスリーダーとして活躍するために必要な知識とスキルを習得できる、充実したプログラムになっています。



プロジェクト報告会 (学修の集大成)

1 年次

春 学期

ワークショップ演習にて
学修課題の設定

秋 学期

プロジェクト演習Ⅰにて
基礎知識・分析視点の修得
プロジェクト報告会を通じ
た学びの共有

2 年次

春 学期

プロジェクト演習Ⅱにて
個別課題の検討・分析

秋 学期

プロジェクト演習Ⅲにて
学修成果の整理・統合

11 月

特定課題論文名を申請

2 月

特定課題論文の提出

3 月

プロジェクト報告会にて
学修成果の発表

過去の演習テーマ一覧

年 度	テ マ	担当教員
2026 年度	データドリブン経営の視点と実践	佐々木秀綱准教授／本橋 永至教授
	次世代テクノロジーとビジネス戦略	谷地 弘安教授／田名部 元成教授
2025 年度	サステナビリティとイノベーション：組織・戦略の評価と再設計	大森 明教授／河野 英子教授
	ビジネス・インキュベーションによる企業成長：マーケティングとアカウンティングからのアプローチ	鶴見 裕之教授／君島美葵子教授
2024 年度	持続的な競争優位のための戦略と組織変革	高井 文子教授／山岡 徹教授
	社会課題解決に向けた価値共創 ー不確実性の時代におけるビジネスシステム	大雄 智教授／竹内 竜介教授
2023 年度	イノベーションの普及戦略	真鍋 誠司教授／横澤 公道准教授
	日本式オペレーションの再考察	倉田 久教授／鈴木 定省教授
2022 年度	企業のダイバーシティ&インクルージョン（D&I）戦略：人的資源管理論（HRM）と組織行動論（OB）からのアプローチ	二神 枝保教授／佐々木秀綱准教授
	サステナビリティ時代における価値創造戦略とコミュニケーション	大森 明教授／高橋 賢教授
2021 年度	社会的課題とイノベーション：組織・戦略の再定義	河野 英子教授／大沼 雅也准教授
	デジタル変革とビジネス価値～認識科学と設計科学の統合	田名部元成教授／高須 悠介准教授
2020 年度	革新のための組織と戦略ーICT時代の処方箋を探る	山岡 徹教授／谷地 弘安教授
	価値創造ストーリーの実現に向けたリスクマネジメント	前山 政之教授／大雄 智教授

※ 職名は当時



高品質な教育を 経済的に実現



Brush up Program
for professional

国立大学法人の特長である低廉な入学金・授業料に加え、文部科学大臣認定の『職業実践力育成プログラム (BP)』として、専門性の高い実践教育を展開。最大 70% の教育訓練給付金を利用可能で、2 年間で約 40 万円という費用で、質の高い教育を受けることができます。

費 目	初年度	2 年目	2 年間合計	教育訓練給付金 支給額 (最大)	自己負担額
入 学 料	282,000 円	—————	282,000 円	—————	—————
授 業 料	535,800 円	535,800 円	1,071,600 円	—————	—————
合 計	817,800 円	535,800 円	1,353,600 円	947,520 円 (注 1・2)	406,080 円

注 1：ただし、奨学金の給付や授業料等の免除によって支給額は異なります。給付金の申請手続きはご自身で行う必要があります。
受給資格や給付の条件については、お近くのハローワークでご確認ください。

注 2：訓練修了後の賃金が受講開始前の賃金と比較して 5% 以上上昇した場合は、教育訓練経費の 10%（年間上限 8 万円）が追加で支給されます。



2027年度 演習テーマ

2027年度も魅力のある2つのテーマで
学生を募集しております。



演習 A

サステナブルなビジネスモデルの構築に向けて ： AI とアカウンティングの視点から

貴志 奈央子



曹 勁



現代の経営において、事業のサステナビリティ（持続可能性）を達成するには、人口構成比の変化から自然環境への負荷に至るまで、組織内外の問題に対処していく必要があります。本演習では、AIによる事業プロセスの高度化と、経済的な評価が困難な取り組みの可視化を軸に、今後のビジネスモデルの方向性について考察します。具体的には、事業にAIを導入する際に直面するデータの入手困難性や、倫理的な課題をいかに乗り越えるか。そして、こうした事業変革によってもたらされる自然環境や社会へのポジティブな効果を、会計制度を通じて、どう社会に伝えていくのかという課題に対し、業界を超えて知見を共有し、議論をする場を提供していきます。



2027年度 演習テーマ

演習 B

イノベーション経営を実現する 人材育成と組織戦略

真鍋 誠司



楊 芸玥



VUCA (変動性・不確実性・複雑性・曖昧性) に特徴づけられる現代の経営環境において、変化への適応だけでは持続的な企業成長は困難です。経営環境に戦略的に働きかけ、自社に有利な方向へと変革しながら、継続的に価値を創造・獲得することが求められています。こうした背景から、創造的な革新を可能にする企業経営——すなわちイノベーション経営——の実現が不可欠となっています。

本演習では、イノベーション経営を牽引する人材や組織のあり方の研究を基軸とします。本演習を担当する2名の教員——真鍋誠司(組織レベルのイノベーション・マネジメント論、特に戦略・組織・組織間関係と関わる研究)と楊芸玥(個人レベルの組織行動論および人的資源管理を中心とした研究)——が、それぞれの専門的知見を活かし、複数の分野から指導にあたります。例えば、人材マネジメント、組織構造の設計、組織文化の再構築といった観点から、イノベーションを持続的に創出する組織のあり方を探究することが、本演習の中心的テーマです。

講義科目

少人数制の活発なディスカッションを通じて、ビジネスの根幹を支える力を養成。戦略、組織、マーケティングなどの講義を通じ、企業の成長に不可欠な知識とスキルを習得し、変化の激しいビジネス環境に対応できる実践的な思考力を身につけます。当スクールでは、理論と実践のギャップを埋めることを重視。学んだことを即戦力に変え、企業の成長戦略を策定し、実行するための力を養います。また、実践から新しいビジネスモデルを創出し、イノベーションを牽引する人材育成を目指します。1年生2年生や、他の演習に所属する学生と交流する場ともなっているのが講義科目です。



戦略マネジメント

経営組織

技術マネジメント

マーケティング・マネジメント

ヒューマンリソース・マネジメント

グローバル・マネジメント

マーケティング・アナリティクス

ファイナンス論

特殊講義 (M&A)

特殊講義
(エンゲージング・マネジメント)

特殊講義
(Global Joint MBA Intensive Program)

特殊講義
(Shanghai Study Visit [Business and Economy in China])

特殊講義 (標準化とビジネス)

管理会計

財務会計

サステナビリティ・マネジメント

アカウンティング

企業財務

ビジネス統計学

組織変革

マネジメントと社会

オペレーションズ・マネジメント

ビジネス・シミュレーション

国際会計

経営史

過去に開講した授業内容です。
次年度以降、教員・概要の変更
や開講しない科目となる場合
があります。

在学生の声

2025 年入学 今橋 憲一

所 属：株式会社東京大学エッジキャピタル
パートナーズ・ベンチャーパートナー

演習 A テーマ

「サステナビリティとイノベーション：組織・戦略の評価と再設計」



ビジネススクールに進学した理由は？

製薬企業での実務経験を踏まえ、新しい医薬品を継続的に社会に出していく仕組みはどうあるべきかに関心があります。経営学を学ぶことで多面的に考え抜く力を育てる機会を得たかったためです。

YBS を選んだ決め手は？

一番の決め手は、様々な業界で活躍されている社会人の皆さんが、日頃の業務で課題と考えている事象を研究テーマとして持ち寄る、少数精鋭のグループ演習です。

どのように勉強に取り組んでいますか？

通勤の電車内、講義後就寝前まで、限りある時間を工面して。寝不足でしたが、全ての課題は興味深く時間を忘れて取り組みました。大学の図書館を大活用しています。経営理論もまずは自身が熟知する業界を題材にして整理・理解するようにしています。

演習の雰囲気はどうですか？

重工業、半導体、国際開発支援、地方自治体、消防局、金融など、多彩な業界で活躍される学生の皆さんの課題探求精神の「魂」と、そうした実践知を経営理論へと昇華させる大森先生・河野先生の研究者「魂」が融合する大変活気に満ちた空間です。

役に立ったところは？

経営学において課題を発見し研究を進めていく際の考え方を学ぶことが出来るところです。経営に関わる事象を深く研究していくための定性研究の重要性や価値も実感しました。改めて人や組織に関わる日々の業務にも活用していきたいと考えています。

どんな仲間たちと学んでいますか？

業界も様々で、若手から中堅・リーダーまで年齢層も幅広いです。学年も超えた議論をも通じて、多くの気づきや多層的な視野を得ることが出来ます。OB の諸先輩方も講義や各種イベントに参加され、YBS ファミリーの絆の強さを実感しています。

入学してよかったですか？

はい。YBS は、ビジネス課題の本質を的確に捉えて解決する力を育てるプラットフォームでもあると思います。先生方のメンタリング精神にあふれた温かい雰囲気の中で経営学研究力を磨ける環境は世界的にも稀有な MBA であり、とても感謝しています。



在学生の声

2025 年入学 島田 亜紗子

所 属：ロゼット株式会社

演習 B テーマ

「ビジネス・インキュベーションによる企業成長：マーケティングとアカウンティングからのアプローチ」

ビジネススクールに進学した理由は？

商品企画やマーケティングの業務に携わる中で、経営や会計などの知識を体系的に学び、中小企業が持続的に成長するための力を身につけ、会社に貢献したいと考えました。

YBS を選んだ決め手は？

最大の決め手は演習テーマでした。自社の成長の種をどのように育てるかという自身の課題と重なり、実践的に学べると感じました。また、少人数制で深い議論ができる点も魅力でした。

どのように勉強に取り組んでいますか？

仕事と学業のメリハリを意識し、平日夜や休日を活用しています。課題も多いため、限られた時間を有効に使いながら、計画的に学習を進めています。

演習の雰囲気はどうですか？

共通の演習テーマのもとで、お互いの課題を自分事として捉え、真剣に向き合い、自分では気づけない視点や意見をもらえることが多く、とても刺激的な環境です。日頃から相談や議論も活発で、夏休みや冬休み期間中には自主的に土曜日に大学へ集まったり、オンラインで参加したりしながらゼミ討論をおこなっていました。本当に温かく、学ぶ意欲を高め合える素晴らしいゼミだと思います。

役に立ったところは？

異なる業界や世代の視点に触れることで、自社の課題を客観的に捉えられるようになりました。新たな発想や気づきを得る貴重な機会になっています。

どんな仲間たちと学んでいますか？

少人数ながら幅広い世代や業種の方が集まっており、それぞれが明確な課題意識を持って学んでいます。日々良い刺激を受けています。

入学してよかったですか？

心から良かったと感じています。講義や演習を通じて知識を得るとともに、物事を多面的に捉える視点も身につきました。また、同期や先輩方や後輩の方、先生方とのつながりは大きな財産であり、今後も続く貴重なご縁だと感じています。

YBS 生在職企業（令和4年～令和8年入学者）

株式会社 AOKI	グローブシップ・ソデクソ・コーポレートサービス株式会社	日本電気株式会社
旭化成株式会社	株式会社ケイエスビー	株式会社日本旅行
旭化成ライフサイエンス株式会社	株式会社 KESIKI	株式会社 PIERRE MARCOLINI JAPAN
味の素ファインテクノ株式会社	一般財団法人建設業振興基金	株式会社日立製作所
Apple Japan 合同会社	独立行政法人国際協力機構（JICA 海外協力隊）	富士通株式会社
いすゞ自動車	佐川グローバルロジスティクス株式会社	富士フイルム株式会社
株式会社インディードリクルートパートナーズ	JFE エンジニアリング株式会社	PayPay 株式会社
インベンセンス合同会社	芝浦メカトロニクス株式会社	ポーラ化成工業株式会社
Wismettac フーズ株式会社	医療法人社団 康心会 湘南東部総合病院	マルハニチロ株式会社
AGC 株式会社	株式会社レゾナック	株式会社みずほフィナンシャルグループ
NEC ソリューションイノベーション株式会社	積水化学工業株式会社	三菱自動車工業株式会社
NTT ドコモソリューションズ	全日本空輸株式会社	三菱重工業株式会社
LG エナジーソリューションジャパン株式会社	ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社	三菱マテリアル株式会社
オモビオ株式会社	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社	ミネベアミツミ株式会社
株式会社快活フロンティア	SOMPO ケア株式会社	ヤマハ株式会社
神奈川県庁	株式会社大栄トラベル東京	ヤマハ発動機株式会社
株式会社キティー	株式会社ダイセル	株式会社横浜銀行
キヤノン株式会社	高砂香料工業株式会社	横浜市
クインテラル株式会社	武田薬品工業株式会社 R&D リサーチ	LINE ヤフー株式会社
株式会社クニエ	株式会社テナアグム	株式会社リクルートマネジメントソリューションズ
グラナイトリバーラボ・ジャパン株式会社	東京瓦斯株式会社	ロゼット株式会社
グリーホールディングス株式会社	日産自動車株式会社	

（五十音順）

※ 企業等名称は在学時などを参照しており、変更されている場合があります。

概 要

- [学 校 名] 国立大学法人横浜国立大学
- [課 程 名] 大学院国際社会科学府
経営学専攻（博士課程前期）
社会人専修コース
- [所 在 地] 神奈川県横浜市保土ヶ谷区
常盤台 79-4
- [入学定員] 20 名
- [修了要件] 2 年以上在学し、所定の単位
32 単位（講義科目 20 単位以上、
演習 12 単位以上）を修得し、
特定課題論文の審査及び最終
試験に合格すること。
- [取得学位] 修士（経営学）

学生募集概要

- [入学者に求める知識や能力・水準]
 - ・ 経営学領域及びその関連領域に関する
基礎的な知識
 - ・ 経営事象に関する基礎的な説明能力
- [出 願 資 格]
 - ・ 大学学部卒業以上（それ以外の方は
資格審査を行います）
 - ・ 本学入学までに 3 年以上の実務経験
のある方
- [出 願 期 間] 10 月
- [選抜方法等] 11 月
 - ・ 第 1 次選抜：書類選考 & 筆記試験
↓ 合 格
 - ・ 第 2 次選抜：口述試験



YOKOHAMA BUSINESS SCHOOL 2027

YNU
横浜国立大学

横浜国立大学 社会科学系事務部 大学院学務係

Tel: 045-339-3684

Email: int.gakumu-all@ynu.ac.jp

<https://www.b.ynu.ac.jp/ybs/index.html>

